

広 報

みなみふらの

1

2017. JANUARY No.730



日本ハムファイターズとの野球教室（11月26日）



新春を迎えて

南富良野町長 池部 彰

平成二十九年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。町民の皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、四月の熊本地震をはじめ、国内においては多くの災害が発生し、その中、八月に発生した台風は本町に大雨を降らせ、特に八月三十日から三十一日にかけて道内を通過した台風十号により、空知川の堤防が決壊し、幾寅・落合地区では多くの住居や農地が浸水した未曾有の大災害となりましたが、人的被害に及ばなかったことは何よりの救いでありました。町の復興には、まだ時間を要することになりますが、関係機関との連携協力も得て、町職員一丸となり、いち早い復旧・復興に向けて取り組んで参ります。今回の被害に際しては多くのことを学び、これからの防災安全対策と体制の再編整備を図り、町民の皆様が安心して暮らしていただけるよう取り組んで参ります。

昨年四月の町長選挙では、町民皆様をはじめ多くの方から温かいご支援を賜り引き続き五日目の町政を担わせていただくことになりました。心から厚くお礼申し上げます。私はこれまでの経験を活かし、「ともに創る 共生のま



年頭にあたって

南富良野町議会議長 伊藤 健

新年、明けましておめでとうござい。町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より議会運営に対し、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、昨年は本町にとりましてこれまで経験したことのない未曾有の災害に見舞われました。被災されました町民の皆様におかれましてはかつての生活に戻りつつあるものの、失われまして代償は大きく今もなお日常生活を取り戻すためにご苦労をいただいていることと思います。

災害に際しましては、関係機関や多くのボランティアのご協力をいただき、いち早く復旧や生活支援がなされ感謝いたしております。復旧復興にあたりましてはまだ時間がかかりますが、町民の皆様にもきめ細やかな支援と安全で安心なまちづくりに努めてまいります。大雨災害によりまして農地の流失やハウスの倒壊など甚大な被害を受けました。しかし、農家の皆様から今までの農地を守り農業を続けるという復旧の志に対し、あらためて本町の基幹産業であります農業を守り育てる取り組み

みを進めていかなければなりません。本年は町制施行五十周年を迎え、大事な節目の年でもあります。町民の皆様と一緒に節目を祝い、先人たちが築き上げた礎や本町がこれまで歩んできた五十年を糧として、さらなる南富良野町の発展を望むものであります。本町を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化にどう対応するのか、雇用の創出、人口流失の抑制、若い世代の希望の実現など多くの課題を抱えております。町民の皆様とともに考え、ともに行動しながら「南富良野町に住んで良かった」「これからも住み続けたい」と実感のできるまちづくりに努めてまいります。

そのためには、町議会の果たすべき役割はますます重要となっております。町政を取り巻く環境の変化を的確に捉えながら、議員一人ひとりが不断の努力を重ね、町民の信頼と負託に応えることのできる議会を目指して全力で取り組む所存であります。今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、町民の皆様のご健勝とご多幸、ご繁栄を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成二十九年 元旦



協働のまちづくりに向けて

平成28年度 移動町長室

自治会活動推進条例に基づく「移動町長室」が11月7日の下金山地区を皮切りに11月10日の幾寅地区まで、町内5地区の会場で開催され、64名の町民の皆様が出席されました。この移動町長室は、行政の執行状況などの報告や、まちづくりに対する住民の方々の意見や提言を直接お聞きする機会として、各地区の町内会や自治会の協力をいただき実施いたしました。各会場では、最初に池部町長から、8月の台風被害の報告と今後の対策、本年度行政の執行状況として、高齢者見守りシステムの導入、子育て対策や町内商工業の振興・町民の生活支援事業、農用地整備、土地改良事業の状況や農業担い手対策などの産業全般生活環境の向上、道の駅再開発構想、安心・安全なまちづくりの推進などを説明しました。また、教育委員会が行っている小・中・高連携教育の推進状況や生徒確保に努めている南富良野高等学校の各種振興策といった、現在町が取り組んでいる主な事業について説明を行い、ご理解と協力

◆各地区開催状況

地区名	開催日	出席者
下金山	11月7日	19名
落合	11月8日	13名
金山	11月9日	9名
北落合	11月10日	17名
幾寅	11月10日	6名



をお願いしました。この後、懇談に入り、出席された皆さんからは、今回の台風による被害関係の質問や防災対策、学校の後活用などの町の考え方や対応策などの意見交換を行いました。これらの要望などについては、その緊急度や効果などを勘案し、財源の許す限り予算化に向けて努力してまいりますので、町民皆様のご理解とご協力をお願いします。

下金山地区

意見・要望
金山ダムから下流については堤防のかさ上げ等河川改修

できないか。今回決壊をした幾寅地区等を優先に補修をかけています。ダム下の地区についても今後今回のようなことも想定されるので河川改修について要望してまいります。

意見・要望

河川改修について川幅を広げるだけではなく川底を掘るとか現状を見ながら整備をお願いしたい。

回答

河川改修を行うと生態系にも影響を及ぼすこともあるが、住民の安全を守るためにも河

川改修については考慮する必要があると思うので河川計画の方向性を含め関係機関と協議します。

意見・要望

用水路について老朽化が進んでおり、地域や関係機関において管理をしながら協議をし整備をすすめているところであるが、水田の真ん中に境界杭や電柱が畔にたつているところであり、他の電柱との共架ができないものか。また、東鹿越幹線については、東栄地区は畔に電線が走っている

ところもあり、整備に支障をきたしている。町から要望してもらえないか。

回答

要望等について考えていきます。

意見・要望

今後の下金山地区の用排水路の改修について農家負担が生じるので、たとえば利子補給など対策を講じてもらえないか。

回答

検討します。

意見・要望

防犯灯が切れているところがある。

回答

早急に対応します。

意見・要望

台風被害によるつり橋の復旧についてはいつ頃復旧してもらえるのか。

回答

来春以降、ワイヤー取替と床板の補修を含め、吊り橋を改修します。

意見・要望

西小の放課後児童クラブで秋・冬については日没が早く



なっている。金山地区はデマンドバスで対応してもらっているが、下金山地区の子どもたちについてもデマンドバスで対応させていただきたい。

回答

子どもたちの安全面も考慮して、11月中に下金山地区の子どもたちに対してもデマンドバスで対応させていただきたい。

落合地区

意見・要望

台風による空知川河川被害にあつた箇所的美化について取り組んで行くのか。

回答

現在は落合の水源地付近にある流木は処理をおこなえそうであり、終わり次第スポーツリンクスにある流木の撤去を進めます。どこころ付近については今年できる分については行っています。次年度についても同様に処理を行います。

意見・要望

河川林の復旧についてはどのように考えているのか。

回答

今回の台風で自然景観もな

くなってしまう経緯があり、もともとの自然の木が保っていた。金山タムの上流については堤防を作らなければならぬということ河川計画の見直しを含め、地元での要望も組み込んだ中で関係機関とも協議をします。

意見・要望

空知川の護岸工事について、どのような内容となるのか。

回答

関係機関との協議がまだ行っていない状況であり未定であるが、協議をしていきたい。

意見・要望

渡月橋の復旧のめどについて。

回答

現在通行止めになっていますが、健全度調査を行い、来年5月中旬に復旧を考えてます。

意見・要望

水害で被災した建物の取り壊し及び後片付けについてどのように対処していただけるか。空家の取り壊しも含んだ中で考えがあればお聞きしたい。

回答

空家が多くなってきたり壊れかかっている住宅があるどのようにしたらいいか。

町ではすぐに着手すること



基本的に個人財産ということであれば町としては取り壊すことは難しいが、危険廃屋の助成金制度を今回の台風被害により拡充し町内業者以外でもできるようにします。所有者が自主的に実施してもらうことが前提ではあるが、危険だと判断した住宅については所有者を特定した中で連絡をいただければと思います。

意見・要望

被害等については、北落合地区から報告を受けているところ、すぐに復旧等行っているが、時間を要するものについては次年度の予算措置を含めて対応します。

意見・要望

が難しい。所有者を調べてみて協議をし、制度周知を含めて取り壊しができるよう働きかけます。

意見・要望

デマンドバスの落合からの回送利用について、幾寅に行くのに都合のいい時間になっている。利用させてもらえないものか。

回答

利用したい住民がいることであれば、できるようにダイヤ編成の時に検討します。

意見・要望

サイレンを活用した地域住民に対する防災周知含めて消防署の音声放送の必要性について。

回答

消防の音声放送については以前のアナログ設備のときは音声放送が可能でした。デジタル設備に変更してから音声放送はできなくなった。音声放送がデジタルになって取付ができないのか、また防災無線についても設置について考えています。落合分遣所とルーマ地区にスピーカーがついているが、音声放送の可能性も含めて消防に確認をして

います。サイレンの活用については消防団員の招集のためであるが、住民周知の観点からも検討します。

意見・要望

災害メールの配信についてはどのようになっているのか教えていただきたい。

回答

災害メールを今回配信されなかったことについて、災害現場対応等に追われていた経過もありメール配信までできませんでした。携帯各社と一斉メールの契約をしていたが配信できなかったことについて陳謝します。

意見・要望

根室本線の廃止について今後の対応と、もし廃止になった場合の交通網の対策についてバス路線を生かしてできないものかと考えている、町としての考えをお聞きしたい。

回答

JRの路線維持についても今後住民との懇談をしながら検討します。

意見・要望

災害ゴミの回収について業者との契約が終わったこの役

場の担当から説明を受けたが、まだガラスウール等のゴミが残っている、また、家屋以外の小屋などの災害で出たゴミについての回収はできないのか、今後は回収しないのか。

回答

実態をお聞きしたので、場合によっては長期的にもなるということから個別に相談をさせていただき回収します。

金山地区

意見・要望

避難所の関係について一時避難については金山地区コミュニティセンターであったが、ダム決壊の恐れがあり避難対象となったため和楽園に



北落合地区

意見・要望

北落合地区においても8月の台風被害において農地が流

されたり、倒木などにより鹿柵が壊れたりしている対応をお願いしたい。また、農作業道路、町道、排水溝の土砂上げ等もお願いしたい。

意見・要望

東幾寅方面の舗装道路の清掃についてお願いしたい。

回答

東幾寅線の舗装工事を行うのでその際、清掃含め行います。

意見・要望

除雪については北落合の委託していただけることだが、今年のように早くに降雪があった場合の対応についてお願いしたい。

回答

来年以降は早期に除雪ができるよう体制を整えていきます。

意見・要望

災害用の発電機について、

停電になった場合特に夜になると見えづらいので、照明を取り付けるためにもガレージに外付けのコンセントの設置をお願いしたい。

回答 早急に設置します。

意見・要望

教職員住宅の手前にある防雪柵が台風で倒れてしまい、撤去するような話になっているが、直せないものか。

回答 撤去せずに防雪柵を修繕します。

意見・要望

旧北落合小学校近くのT字



路から落合に向かう道路の付近は冬になると吹き溜まりが多く発生することから防雪柵の設置についてお願いしたい。

回答 現地確認を含め、設置をするように進めていきます。

意見・要望

旧北落合小学校の後活用について町として活用方法等があればお願いしたい。

回答 北落合住民とも協議させていただき、検討させていただきます。

意見・要望

高齢者研修センターについて

台風被害を受けたところだが、被害状況等はどのようなものか。また、今後の活用について見通しがないということであれば、調理加工等の分野について旧北落合小学校の活用も含め検討してもらえないものか。

回答 高齢者研修センターで被災した物品等についてはつかえるものはない、道の駅の周辺整備について検討しているところであり、旧北落合小学校の後活用も含め、様々な方向

性を含め、北落合地区の皆さんも含め検討していきたい。

意見・要望

今回の台風にて、北落合地区においても被害があった。傾斜地においても土壌が流れたりして収量の減少になったり生育状況もあまりよくない、収支バランスとしては厳しいと思う、JAの方でも資金対応をしてくれるとのことだが、台風の影響についての減収については、り災証明が必要になる、今後、北落合地区についても低利資金の貸付などにおいて、り災証明が必要となれば対応をお願いしたい。

回答 対応します。

意見・要望

町道の近くにある倒木が結構あった。根が浮いて倒れ掛かっているものも結構ある。対応をお願いしたい。

回答 早急に処理をするよう取り進めます。

意見・要望

水道移設を行っているが、もみじ橋のところはどういった工事を行うのか、路肩ギリ

ギリでやっていることもあり、崩れる恐れがあると思うがどうであるか。

回答 今年度実施設計を行っている。水道の布設替について橋の下に移設していきます。

意見・要望

除雪車の車庫の砂利が少なく、何か砂利をお願いしたい。

回答 道路状況等もあることから来春以降に対応します。

意見・要望

除雪管理センター前の舗装をお願いしたい。

回答 来年度予算化し、実施をしていきたい。

意見・要望

スキー場のリフト運転室やモーターについてスキー場が開設以来交換していない、リフトの降り場も何とか修繕しながらやっている。対応してもらえないものか。

回答 モーターなどについては定期的な検査をしながらやっている。リフト降り場については

後の災害対応に生かしていきたい。

意見・要望

西町の公営住宅の改修を行っているが、いろんな業者さんが入ってやってもらっているが説明会もないのがなく、担当者などにも今後について話を伺っているが、進捗状況についてまばらな状況である。おおよその目途などや細かい打ち合わせ等できないものか。

回答 このような状況であることから、隅々までできることから、困りかもしれないが、担当者とも協議をしていただきたいと思う。個別に相談に応じていきます。

意見・要望

保育所の建設について利用者の父母の意見を聞いていただく機会を受けてもらえないか。これから発注するもの遊具の取付含めて考えてもらえないか。

回答 お話しをお聞きし、検討します。

意見・要望

は今年行う予定であったが、業者等災害などによって発注ができなかった経緯もあり、来年度実施していきます。

意見・要望

春先のパイロットの除雪について、入り口のところ5mくらい雪が山積みになって融けない。春先の除雪等について速やかにお願いしたい。また、春先のパイロットの除雪についてロータリーの使用も含め、北落合の除雪委託先をお願いできないか。

回答 春先の除雪についてはロータリーの使用のタイミングを含めて対応します。将来的に除雪全般を除雪隊に担っていただきたいと思うので、ロータリーの購入を含め検討します。

意見・要望

ここ数年、防雪柵について設置が春外すが早く、秋は遅いと思う。

回答 全町において業者に発注をしているので、時期について検討しながら対応します。

幾寅地区

意見・要望

避難指示について連絡が来たり来てなかったりすることがあった。開発局には河川改修をすべにすることや二度このようなことが起きないよう対策をしてもらうことを望む。水害を想定したマニュアル作りはしてなかったかと思うが、今回のを活かして作る必要があるのではないか、それに伴い、町内会との連携についても検討いただければと思う。

回答 30日の日中に職員が巡回を開始していただこうであるが、



夜になり避難準備情報を発令し、その時点では河川の水位が上昇したことで発令した。その後、職員が各家を巡回及び電話連絡をさせていただき対応したが、避難世帯すべてに連絡できなかったことがあった。ハザードマップについては被害を受けたことに伴い整備をしているところであり完成次第住民に周知をします。町内会との連携については町内会長に連絡をし協力の想定をしていたが、対応できませんでした。今後については互いに協力関係がもてるよう努めます。河川改修については今後関係機関とも協議をしていきます。

意見・要望

JRについては今回の被害を受けたことで復旧についてどのような状況であるのか。また、廃線になることもふまえて、今後の交通網について考えて行く必要があるのではないか。

回答 町としては全線復旧を最優先にJRへ要望しています。

意見・要望

東町の公営住宅の建設につ

いては1年先延ばしにすることであるが、今後の計画についてお伺いしたい。

回答 基礎のかさ上げを設定変更をすることも踏まえて、来年度については平成28年度から先延ばした分と平成29年度に建設計画していたものと共に建てていきたい。

意見・要望

町として今回の災害について検証を専門家に依頼しないのか。

回答 空知川堤防調査委員会で検証を行っています。

意見・要望

災害時において住民に対しての連絡を徹底してほしい。細かく伝えることができるようやってほしい。

回答 住民への周知方法も含め検討します。

意見・要望

役場職員の災害対応のスキルアップについて今後検討してほしい。

意見・要望

今回の経験を踏まえて、今

は今年行う予定であったが、業者等災害などによって発注ができなかった経緯もあり、来年度実施していきます。

意見・要望

春先のパイロットの除雪について、入り口のところ5mくらい雪が山積みになって融けない。春先の除雪等について速やかにお願いしたい。また、春先のパイロットの除雪についてロータリーの使用も含め、北落合の除雪委託先をお願いできないか。

回答 春先の除雪についてはロータリーの使用のタイミングを含めて対応します。将来的に除雪全般を除雪隊に担っていただきたいと思うので、ロータリーの購入を含め検討します。

意見・要望

ここ数年、防雪柵について設置が春外すが早く、秋は遅いと思う。

回答 全町において業者に発注をしているので、時期について検討しながら対応します。

意見・要望

みなくるなど子どもが集う場所について改修を行う意見を聞いてもらえないものか。

回答 パブリックコメント等の導入を含め、考えていきたい。

意見・要望

駅前から鉄道用地沿いに向かう道路について、側溝から水が吹き出すようなことになっている。

回答 現地を確認させていただき対応します。



新垣勇人投手・榎下陽大投手がやって来た



新垣 勇人
投手



榎下 陽大
投手

北海道日本ハムファイターズと小中学生との「野球教室」が南富良野高等学校体育館で11月26日（土）に行われました。

13回目の開催となる今回は、北海道日本ハムファイターズの新垣勇人選手と榎下陽大選手を招いて、町内の小中学生33名が参加して交流を深めました。

両選手がユニホーム姿で見ると、子ども達の、選手を見つめる目は一層輝きを増していました。

野球教室が始まる前に、両選手からファイターズ主催試

北海道日本ハムファイターズとの野球教室

合等で集まった義援金が高橋副町長に手渡されました。

両選手の紹介後、子ども達と一緒にキャッチボールや捕球の仕方などの基礎練習を行いました。

投手、野手に分かれて行った練習では、ゴロやフライを取る練習や投球フォームをチェックしながら指導を行うなど、一人ひとりと話し合いながら楽しく行いました。

最後に、参加した子ども達を代表し、南富良野中学校野球部（2年生）佐藤圭祐から「教えてもらったことをこれからの練習に生かしたい」と挨拶を述べられました。

野球教室終了後、選手のサイン会や記念撮影が行われ、両選手からサインをもらい握手をした子ども達は、笑顔で両選手に感謝を述べ、夢と希望が膨らんだ様子でした。

なお、例年行われている記念植樹祭については、降雪のため中止になりましたが、二つり北海道応援基金助成金を活用し優勝記念の植樹をしました。



北海道日本ハムファイターズ



2017年 南富良野町応援大使に 岡大海・大田泰示・ルイス・メンドーサ選手!

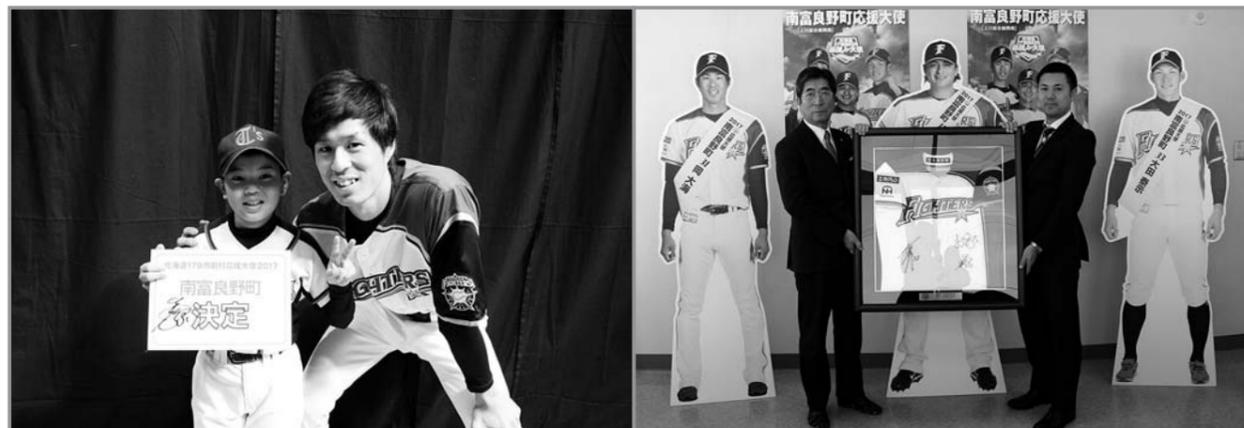


2017年北海道日本ハムファイターズ市町村応援大使の18市町村に本町が選ばれ、応援大使に岡大海選手、大田泰示選手、ルイス・メンドーサ選手が決定しました。

この企画は北海道日本ハムファイターズが2013年からスタートしたもので10年間かけて全道179市町村を回り、応援大使として1年間、町のPRや地域活性化のお手伝いをしていただけます。

応援大使を選考するにあたり11月23日に札幌ドームで開催された「ファンフェスティバル」にて、幾寅タイガースの島山健吾くん（南富小5年）が選手の手を引いて選ぶ方法で、3選手を引き当てました。

また、12月12日にはファイターズ事業統括本部の福田恵介さんが本町を訪れ、3選手の直筆サイン入りユニフォームが池部町長に手渡されました。今年は3選手の活躍を期待し、ファイターズを応援しましょう!



瑞宝双光章を受章

清野 敏雄さん(88歳)

永年にわたり地方自治に尽力され、清野敏雄さん(幾寅)が叙勲(瑞宝双光章)を受章され、11月22日役場町長室において、江本健道上川総合振興局副局長から伝達されました。昭和18年3月に南富良野村に奉職以来44年間、豊富な経験と卓越した識見をもって地方自治の発展に貢献し、特別養護老人ホーム一味園長、収入役等を歴任しました。また、平成7年5月からは南富良野町議会議員に当選以来、平成23年4月までの間、4期16年の永きにわたる在職し、その間、常に卓抜なる識見をもって議会に臨み、議会の円滑な運営に尽力されました。

な貢献をされました。この度の榮譽は、こうした永年の功績が高く評価されたものです。

在任中は、議会総務民教常任委員会委員や富良野地区環境衛生組合議会議員、町監査委員など政治信念をもって南富良野町の福祉の充実、行財政の確立、教育行政等地方自治の発展に多大



北海道社会貢献賞を受賞

酒井 年夫さん(75歳)

永年にわたり地方自治に尽力された酒井年夫さん(幾寅)が北海道社会貢献賞を受賞され、11月30日札幌市内のホテルにおいて行われた表彰式において高橋はるみ北海道知事から授与されました。酒井さんは昭和39年7月に南富良野村に奉職、以来23年間町職員として建設課長等を歴任、その間、集落間道路及び市街地道路の改良整備を推進施行し、優先度や経済的効果を十分考察した上で道路行政の適正な執行に尽力されました。

現在にわたり富良野広域連合議会議員を務め、広域圏におけるゴミ処理、し尿処理など住民の生活環境整備のため諸問題の解決に務めるなど地方自治の進展に寄与した功績を高く評価されこの度の受賞となりました。

その後、平成7年5月町議会議員に当選、円滑な議会運営に力量を発揮し、議会産業建設常任副委員長、平成11年5月から4年間議長を務め更には、平成20年9月より



地域おこし協力隊活動記⑭

町の振興や発展のため活動している地域おこし協力隊の様子を紹介します

あっという間に町は雪に覆われましたが、今年も私はダウンも長いズボンも持たずに過ごしております。

2016年は9月のさっぽろオータムフェストに出店すべく、協力隊全員で春から地域の食材を使った新メニューの開発に取り組んでいました。その後災害が発生し出店は叶わず、ボランティアセンターに関わっているうちに気づけば雪。振り返ってみるとそんな1年でした。



地域おこし協力隊員 服部 理沙

災害発生後、物理的にも心理的にもいろんなことが重なり、なかなか地域でのイベントができずにいましたが、11月末に落合多目的センターで開催した「オリジナルTシャツプリント体験会」と「そば粉のお好み焼きづくり」には、落合だけでなく幾寅からも大勢の方が参加してください、総勢24名とにぎやかな会になりました。最近はこの町においても地域間交流が希薄になってきていることから、こうして同じ空間で同じ時間を共有して地域の垣根を取り払って町民同士が交流できる「きっかけ」を作っていきたいと思っております。



また、12月末からは不定期で地域食堂を開催し、地域の食材を使ったメニューを提案し、こどもたちをはじめ、参加者と一緒に食を通して命をいただくということ、食材のこと、地域のことを見て触って食べて知ってもらおう場を作っていく予定です。地域おこし協力隊の活動が1年半が過ぎ、自分のやりたいことを見つけた、そんな冬です。

シリーズ学校だより⑬

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野高等学校▶▶



カーリング部道新杯カーリング大会 女子優勝！男子3位！

12月2日(金)から4日(日)の3日間にわたり、第17回北海道新聞社杯南富良野ジュニア大会が空知川スポーツリンクスカーリング場で開かれ、南富良野高校チームは女子が優勝、男子が3位の成績を収めました。

優勝した女子チーム主将の小林彩香さん(3年)は「チームの絆も深まりました」と感想を述べました。

12月末には合宿も行い、チーム力を更に向上させ、1月初旬に行われる全道高等学校カーリング選手権で優勝を目指し、更に全国大会での優勝を目指します！



勝を目指して、日々の練習に励んでいます。

南富良野高校カーリング部は、全国そして世界で通用する力を身につけることも、地域に貢献し、地域に活躍される部を目指していきます。

2月4日(土)に本校にてイングリッシュ・キャンプを行います。

これは、英語力の向上に向けて小学生・中学生・高校生を対象に英語だけをコミュニケーション手段として複数のALTと触れあうキャンプです。参加は無料です。ぜひ、参加をお待ちしています。

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。
皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）またはEメール（koho@town.minamifurano.hokkaido.jp）までお知らせください。

地域の皆さんともちつき（12月2日）

南富良野西小学校ではもちつき集会在地域のオ年寄りや保護者総勢30名を招いて開催されました。もちつき集会では、児童が田植えから収穫・脱穀の体験を通じてとれた50kgの「はくちょうもち米」を使い、児童全員が老人クラブの皆さんと共に餅つきを行いました。ついた餅はきなこ餅やあんこ餅、お雑煮など児童が育てたもち米の味は格別だったようで、みんな笑顔で食べていました。



キャリア教育講演会（12月7日）

生徒たちの社会的・職業的な自立に向けた能力や態度を養い、明るい未来を築き上げる力を育成する目的に高校教員として南富良野高校が初任校である札幌大学准教授の高石克美先生を講師に招き、「なりたい自分になるために」と題したキャリア教育講演会を開催しました。講演会は、町民にも開放して行われ、当日は、高石先生が南富良野高校で勤務されていたときのPTA会長や高石先生が簿記を教えた町民の方々も数多く来校し、講演に耳を傾けていきました。同校3年の安西秀和くんは「高石先生の講演を聴いて、これから社会に出て困難なことや思い通りにならないこともあると思うが、自分の考えの柱・土台をしっかりとすることが大切であるということ学びました。残りの高校生活で社会で通用し、困難にも打ち勝てるように学習したい」と感想を述べました。



コカ・コーラ等を寄贈（12月7日）

北海道コカ・コーラボトリング株式会社が町社会福祉協議会及び南富良野大乗会に対し、コカ・コーラやいろはす等の清涼飲料水、1,036本を寄贈しました。今回で5回目となる寄贈では、高齢者や障がい者の施設等で幅広く活用いただきたいとの趣旨で行われたもので、大乗会施設や幾寅・金山デイサービス等に配付されました。



サンタと一緒にもちつき（12月9日）

幾寅保育所園児と幾寅老人クラブ寿倶楽部（加藤哲夫会長）との交流会が幾寅老人憩いの家で行われました。はじめに、サンタの衣装をまとったおじいちゃんが登場し、一緒に餅つきや輪投げ、ゲームなどを行い、園児たちは終始笑顔で楽しいひと時を過ごしました。



被災工場等次々に再開（12月1日）

8月の台風による被害を受けた、「シレラ富良野工場」「なんぶ〜工房 森のパン屋」「南ふらの農産物処理加工センター」が工場内の修理等を終え、約3ヶ月ぶりに再開しました。12月1日に「シレラ富良野」ではふらの農協植崎代表理事組合長や池部町長など多数の関係者が出席し、安全祈願祭が行われました。終了後工場が再稼働し主力商品である「カラムーチョ」などが次々とトラックに積み込まれました。12月3日、「なんぶ〜工房 森のパン屋」では営業再開に先立ち、リニューアルオープンセレモニーを行い、利用者を代表して谷口正文さんが「おいしいパンを提供できるようがんばりたい」と挨拶、大乗会鷹嘴理事長と利用者が玄関前でテープカットを行い、午前10時の開店には多くのお客さんが訪れました。12月9日には、「農産物処理加工センター」が操業を再開、人気商品の「バタじゃが」が次々と製造されました。被災した冷蔵庫やバタじゃがの製造機械などを入れ替え、この日の製造再開の運びとなりました。1日1万5千個を作り道内外のお土産店などに納品されます。また、15日には缶の「くまさ茶」も製造が再開され、同センターは全面復旧しました。



一味園開園祝典開催（12月1日）

昭和53年に開園した特別養護老人ホーム一味園（入居者49名：伊藤ひろみ園長）で、第38回開園記念式典が行われました。入所者の他ディサービスセンターの利用者や家族、地域の人たちが参加して開園の記念行事が行われ、始めに、伊藤園長の挨拶後、入所者を代表して奥田壽枝子さんが挨拶し、余興では職員がハンドベルや南京玉すだれ、かくし芸などで利用者を楽しませていました。また、社交ダンス愛好会が訪れ社交ダンスを披露し終始和やかな雰囲気で行われていました。



7月



幾寅タイガース全道大会へ

- 2日 大乗会スポ・レク交流会
- 3日 「RUN伴」で町内リレー
- 10日 幾寅タイガース10年ぶり全道大会へ
- 30日・31日 第44回かなやま湖太陽と森と湖の祭典

8月



台風10号の影響による豪雨災害

- 7日 子ども七夕まつり
- 30・31日 台風10号の影響による豪雨災害発生

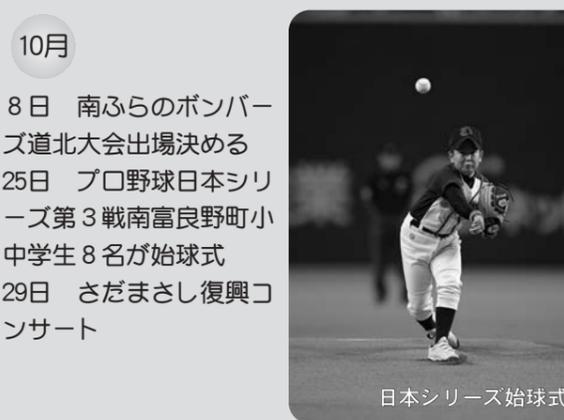
9月



ボランティア活動

- 25日 集まれ！南プの子どもたち開催
・南富良野ボランティアセンター開設、町内復旧作業が始まる。

10月



日本シリーズ始球式

- 8日 南ふらのボンバーズ道北大大会出場決める
- 25日 プロ野球日本シリーズ第3戦南富良野町小中学生8名が始球式
- 29日 さだまさし復興コンサート

11月



南ふらの復興まつり

- 3日 南ふらの復興まつり
- 26日 日本ハムファイターズ野球教室

12月



農産物処理加工センター「バタじゃが」生産再開

- 1日 台風被災工場等再開
- 3日 第35回町民ミニバレーボール大会
- 15日 プレミアム付商品券販売開始

今年 は酉年

2017年は酉年。十二支の10番目に数えられています。大正10年・昭和8年・昭和20年・昭和32年・昭和44年・昭和56年・平成5年・平成17年生まれの皆さんが酉年です。

酉年生まれの方の性格は、鋭い直感力で決断に迷いがなく、行動力が抜群。親切で面倒見が良く社交性があるといわれています。

酉のつく年は商売繁盛につながると考えられています。これは、酉（とり）は「取り込む」に繋がるといわれ、そこから運氣もお客も取り込めるというものです。また酉の由来に「果実が極限まで熟した状態」といい、物事が頂点まで極まった状態が酉年だといわれています。習い事などで結果が得られたり、学問や商売繁盛などで成果を得られるかもしれません。

過去の酉年 大正10年：大日本蹴球協会（後の日本サッカー協会）創立、昭和8年：日本初の公営地下鉄大阪に開通、昭和20年：第二次世界大戦終結、昭和31年：日本の南極越冬隊が南極大陸初上陸、昭和43年：アポロ11号月面有人着陸、昭和55年：イギリスダイアナ妃結婚、平成4年：荻原健司ノルディックW杯個人総合優勝、平成16年：中部国際空港開港などがありました。

新春特集

「みなみふらの」の2016年を振り返って

町民の皆さん、あけましておめでとうございます。昨年は、皆様のご家庭や職場では、どんな1年でしたでしょうか。新春特集として、昨年の主な出来事を振り返ってみました。

1月



成人式

- 4日 消防出初式
- 6日 平成28年新年交礼会
- 10日 平成27年成人式
- 13日 第44回漬物・特産物料理コンクール(JAふらの南富良野支所女性部)
- 25~29日 本部町交流団来町21名

2月



下金山小学校閉校式・惜別会

- 11日 第35回かなやま湖畔ジュニアジャイアントスラローム競技大会
- 27日 下金山小学校閉校式・惜別会

3月



金山小学校閉校式・惜別会

- 5日 金山小学校閉校式・惜別会
- 13日 スキー場で火文字「絆」を灯し、犠牲者を追悼
・各小学校・中学校・高校卒業式・保育所卒園式

4月



南富良野西小学校開校式

- 6日 南富良野西小学校開校式
- 11日 林野火災予防対策協議会開催
- 14日 千里大学入学式
- 19日 南富良野町長選挙(無投票)
・各小学校・中学校・高校入学式・保育所入園式

5月



池部町長初登庁

- 3日 池部町長5期目初登庁
- 12日 本部町から町内小中学校にアセローラゼリー届く
- 24日 串内牧場入牧
・各地区、団体によるクリーン作戦実施

6月



全道高体連カヌー大会

- 3日 全道高体連カヌー大会開催
- 9日 緑化推進運動功労者内閣総理大臣賞受賞
- 27日~7月1日 町内小学6年生が沖縄県本部町を訪問
・各地区で運動会、中学校体育祭
・各地区で花いっぱい運動を展開



保健福祉センター
発信@みなくる

まちの民生委員・児童委員を紹介します

民生委員・児童委員としてご活躍いただきました方々、11月30日をもって任期満了となり、鈴木孝子さん（下金山）が退任され、新たな1名を含めた11名の方々が12月1日付けで厚生労働大臣および北海道知事から民生委員・児童委員として委嘱されました。

委員を受けた委員の方々には、子どもや家庭のこと、ボランティア活動に関すること、福祉に関する各種制度の連絡に関することなど、これから3年間、私たちの身近な相談役としてご活躍いただきます。

お気軽にご相談ください。



田口 ひろ子(再)
① 幾寅
② 東町
③ 52-2834



香川 瑛道(再)
① 落合
② 落合全域
③ 53-2266



山西 春美(再)
① 幾寅
② 住吉・仲町
農家地区
③ 52-2382



副会長
山内 茂樹(再)
① 幾寅
② 西町・岐阜
東鹿越地区
③ 52-2854



会長
川井 稔(再)
① 金山
② 金山全域
③ 54-2518

○プロフィール
役職
氏名(敬称略)
①住所
②担当地区
③電話番号



主任児童委員
高橋 紀代美(再)
① 幾寅
② 町内全域
③ 52-2127



主任児童委員
佐藤 美奈子(再)
① 幾寅
② 町内全域
③ 52-2365



大竹 一枝(再)
① 北落合
② 北落合全域
③ 52-2708



種田 保子(新)
① 下金山
② 下金山全域
③ 55-2235



山下 勝子(再)
① 幾寅
② 朝日町・千木町
③ 52-2198



後藤 健寿(再)
① 幾寅
② 栄町・内藤
③ 52-2245

みなくるでも、印鑑登録証明書と住民票の発行を行なっていますので、ご利用ください。

保健福祉センター みなくる
保健福祉課 ☎ 52-2211 FAX 39-7020
地域包括支援センター ☎ 39-7711
社会福祉協議会 ☎ 39-7711 FAX 52-3711

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

第27回レディース・第11回男子ミニバレーボール大会

参加チーム募集中!

日時 平成29年1月29日(日)
受付:午前8時30分から 監督会議:午前8時45分から 開会式:午前9時から
場所 南富良野町民体育館
参加資格 町内に居住する中学生以上の方で構成するチーム
編成 レディース・男子とも1チーム5名(8名まで登録可)
申込み 申込用紙に必要事項を記入の上、平成29年1月23日(月)までに教育委員会生涯学習係へお申込みください。(申込用紙は教育委員会及び各地区公民館分館にあります)
表彰 優勝・準優勝・第3位・第4位のチームには記念品を授与します。

ふらの沿線スポーツフェスタ「フットサル競技」参加者募集

日時 平成29年2月4日(土)
受付:午前8時30分から 開会式:午前9時から 競技開始:9時30分から
場所 中富良野町総合スポーツセンター(中富良野町東1線北11号)
参加対象 富良野沿線住民、1市町村につき男女各1チームまで参加可
※参加チームは当該市町村に所在するものとし、所属する選手の住所等は問わない。
競技方法 「男子の部」と「女子の部」でリーグ戦を行います。
①チームは、18歳以上の5人(キーパー含む、25人まで登録可)とします。
②試合時間は、男子の部10分ハーフ、女子の部7分ハーフで男女ともハーフタイムは2分です。
③フットサル競技規則最新版及び大会申し合わせ事項により行います。
④ボールは4号球(ローバウンド・女子は軽量)を使用します。
表彰 優勝・準優勝・第3位まで表彰します。
参加料 無料
申込み 平成29年1月27日(金)までに教育委員会生涯学習係へお申込みください。

公民館図書室から新刊のお知らせ



「恋のゴンドラ」
著者:東野 圭吾



「マチネの終わりに」
著者:平野 啓一郎



「えんとつ町のプペル」
著者:にしのあきひろ

■DVDの貸出を再開しました。
■多数の新刊及び児童書を入荷していますので、お気軽にご利用ください。

子育て支援センター「ぷっこ」だより

～☆☆明るく元気な子にそだちますように☆☆～

☎52-2315

子育て支援センター ☎090-5985-4339

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。

支援センターは今年も親子が楽しんで通える場所となるように、色々な企画を用意していきたいと思っています。保護者、子ども同士の交流の場として、ぜひ、あそびに来てくださいね。お待ちしております。

☆0歳ぷっこ「ベビーマッサージ」



今年2回目の開催。午前と午後で10組の参加がありました。

☆「美瑛町～ビ・エール遠足～」



とてもきれいな施設で、時間いっぱい楽しんできました。

☆育児講演会「ママヨガ」



ちょっとの時間、育児を忘れてヨガで心も体もリフレッシュ！

☆ぷっこクラブ「お買い物ごっこ」



「いらっしゃいませ」と大きな声で親子でお店屋さんを楽しみました。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

11月22日(火) 0, 1, 2歳児クラスで新聞紙遊びをしました。

保育士に新聞紙の帽子を作ってもらったり、ちぎったり、丸めたりして楽しく遊びました。



金山保育所

12月3日(土)恒例のおもちつき会が行われました。子どもたちも重たい杵で一生懸命お餅をついて、きなこ、なっとう、お雑煮などでいただきました。つきたてのお餅は柔らかくほっぺが落ちるほどおいしかったです！



こんにちは
保健師です！
保健福祉課保健指導係
☎52-2211

乳がんの早期発見



近年、乳がんにかかる人が増え、女性がかかる「がん」のうち、最も数が多いのが乳がんです。今や11人に1人が乳がんにかかると言われていています。また、女性のがん死亡のうち乳がんは第5位です。

一方で、乳がんの5年生存率は約90%で、早期に発見することができれば、予後が良好な疾患です。大切なことは、がんを早期に発見することです。

◆自宅でできるセルフチェック

今回は乳房セルフチェックの方法をご紹介します。

セルフチェックは、毎月乳房の張りが少ない月経終了後1週間くらいの間に行ってください。閉経後の方は、毎月日にちをき決めて行いましょう。

1. 鏡に向かって自然な状態で立ち、両方の乳房に違和感がないかよく観察します。
2. 両手を挙げた状態・下げた状態でそれぞれ正面・側面・斜めなどから乳房をよく観察します。
○形・大きさ・高さの違いはないか
○皮膚の一部や乳頭にへこみ・ひきつれはないか
○乳頭に、かさぶたやただれがないか
○乳頭を軽くつまみ、血のような分泌物がないか



3. 仰向けに寝て、指の腹で「の」の字を描くようにまんべんなく調べます。肩の上に座布団やタオルなどを敷くと調べやすくなります。



乳房の内側：腕を上げ、指の腹でまんべんなく調べます。

乳房の外側半分：腕を自然な位置に下げ、指の腹でまんべんなく調べます。

脇の下：脇の下にはリンパ節腫脹ができる可能性があります。しこりがないか左右の脇の下を調べます。

セルフチェックだけでは、乳がんをすべて発見することは難しいので、2年に1度は検診を受けましょう。

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

○幾 寅 河原弘様より離町に際し町政全般に活用する寄附として

十万円

まちづくり応援寄附金として

○落 合 落合中学校第三回卒業生様

四万円

○旭川市 富居 誠吉様

十万円

○札幌市 五十嵐 修様

一万円

○札幌市 宇佐美晴己様

一万円

○札幌市 浦浜 克彦様

一万円

○札幌市 岡田 行成様

十万円

○札幌市 佐藤 邦明様

一万円

○札幌市 佐野 清美様

一万円

○札幌市 佐野 好治様

百万円

○札幌市 島田 悦子様

二万円

○札幌市 星澤 雅也様

二万円

○札幌市 眞子留理子様

十三万円

○札幌市 三澤 龍子様

一万円

○札幌市 森 勢依二様

一万円

○札幌市 星澤 幸子様 三十万円

○札幌市 山田 浩美様 一万五千元

○七飯町 上野 一義様 五十万円

○東京都 鈴木 秀一様 五万円

○愛知県 平井 圀行様 一万円

○大阪府 竹田 博幸様 一万円

○和歌山県 伊藤 正吾様 五千元

○広島県 高山 望様 一万円

○金 山 大居喜久子様より社会福

祉協議会の運営に活用する寄附と

して 一万円

○幾 寅 丹羽哲男様より社会福祉

協議会の運営に活用する寄附とし

て 一万円

台風10号豪雨災害見舞金として社会

福祉協議会の運営に活用する寄附

○占冠村 占冠村ふれあい広場実行

委員会 様 二四,三二六円

○富良野市 富良野市在宅介護者を支

える会 様 一万円

○美瑛町 本勝 寺 様

二万四千円

○旭川市 吉村 昇 様 五千円

○夕張市 夕張市民生児童委員協議

会 様 二万円

○愛知県 NPO法人ゆめじろう様

四三,一六〇円

一味園・からまじ園・こやぐら園・ふくろあへ

○北落合 高橋 美智子 様

○落 合 照井 健一 様

○幾 寅 大西 知幸 様

○幾 寅 小野 サツ子 様

○幾 寅 小松 光子 様

○幾 寅 近藤 みち子 様

○幾 寅 塩貝 宏子 様

○幾 寅 高橋 一久 様

○下金山 榎永井工務店 様

○下金山 小蕎 敏子 様

○富良野市 大槻 一幸 様

○富良野市 白澤 英二 様

○旭川市 小西 圭子 様

○旭川市 安中 栄子 様

○芽室町 国枝 幸雄 様

○札幌市 難病ネット北海道 様

○札幌市 北海道中小企業家同友会 様

○苫小牧市 社会福祉法人緑星の里 様

○浜中町 白戸 光昭 様

○埼玉県 鈴木 康司 様

☆お誕生おめでとう

幾 寅 小野 柊 真 様
平成28年11月8日生まれ

北落合 大道 灯 様
平成28年11月9日生まれ

幾 寅 安部 李 飛 様
平成28年11月25日生まれ

★お悔やみ申し上げます

金 山 山口 昌子(81)
平成28年11月4日逝去

幾 寅 上坂 幸(68)
平成28年11月9日逝去

幾 寅 今野 角夫(80)
平成28年11月10日逝去

金 山 柴谷 幸雄(75)
平成28年11月15日逝去

幾 寅 赤塚 イサヨ(104)
平成28年11月17日逝去

幾 寅 水田 クニ(102)
平成28年11月23日逝去

金 山 猪股 ツルヨ(89)
平成28年11月25日逝去

幾 寅 谷口 利男(91)
平成28年11月26日逝去

南わたしたちのまち

(平成28年11月末日現在)

人口 2,596人(△10)

男 1,305人(△5)

女 1,291人(△5)

世帯数 1,425戸(△8)

()内は前月比